

# OBD 検査結果参照システム 操作マニュアル

対象読者 | 事業場の工員または検査員

## OBD検査システム



管理責任者/  
統括管理責任者

### 利用者管理システム

OBD検査の準備をする

 『利用者管理システム 操作マニュアル』



工員/検査員

### 特定DTC照会アプリ

OBD検査を実施する


 『特定DTC照会アプリ 操作マニュアル』



工員/検査員

### OBD検査結果参照システム

OBD検査結果の確認をする

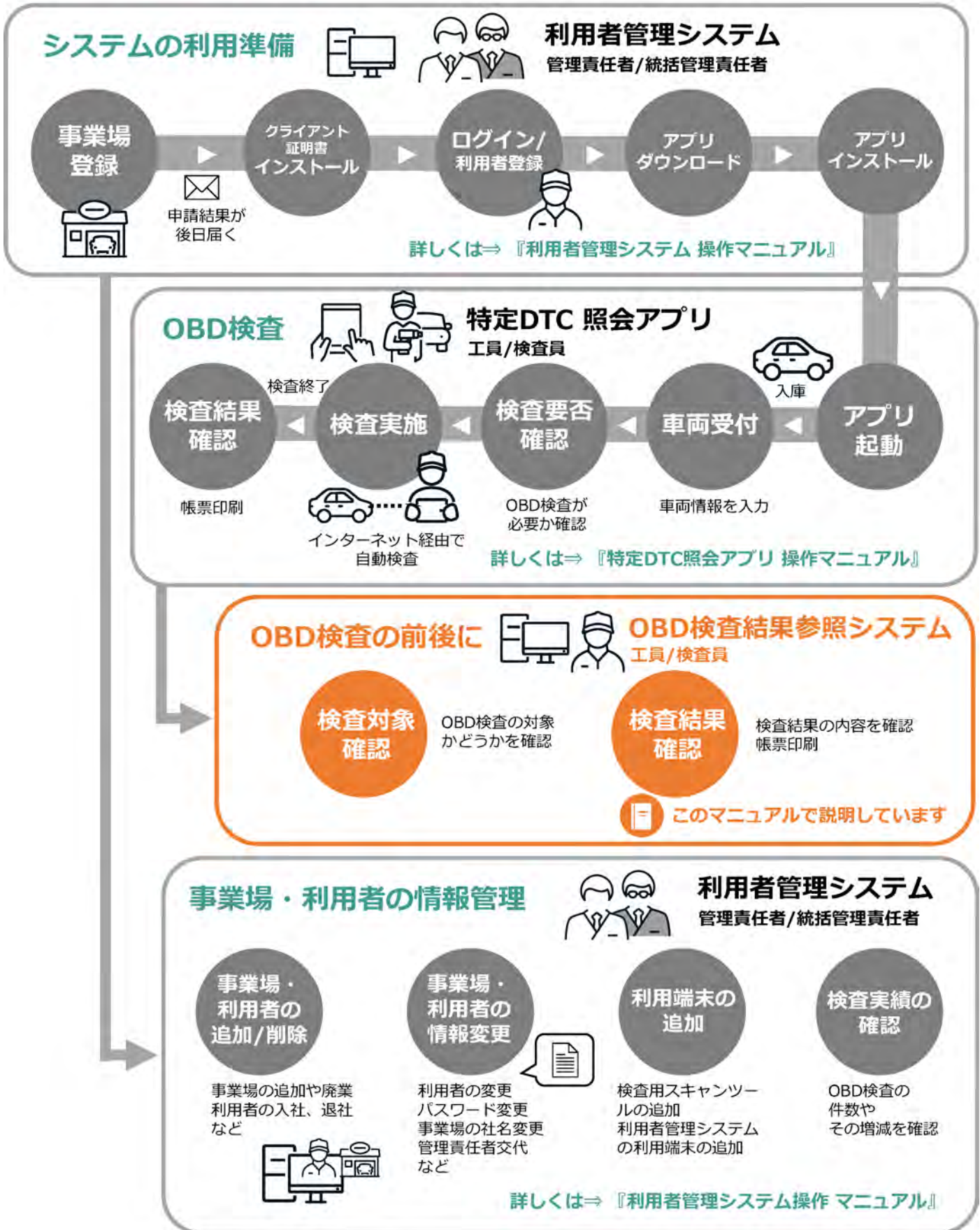
 『OBD検査結果参照システム 操作マニュアル』

第 1.8 版



独立行政法人  
自動車技術総合機構

# OBD検査の流れ



# 目次

マニュアルについて .....	4
<b>1 はじめに .....</b>	<b>7</b>
1.1 OBD 検査結果参照システムとは.....	7
1.2 ご利用の前に .....	9
<b>2 基本操作 .....</b>	<b>10</b>
2.1 ログインとログアウト.....	10
2.2 画面の操作.....	18
2.3 お知らせを確認する .....	20
2.4 FAQを確認する.....	21
<b>3 OBD 検査対象かどうかを確認する .....</b>	<b>22</b>
3.1 概要 .....	22
3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する .....	23
3.3 接続端子の位置情報を確認する .....	27
<b>4 OBD 検査結果を確認する.....</b>	<b>29</b>
4.1 概要 .....	29
4.2 OBD 検査結果を検索する .....	30
4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する .....	37
4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する .....	39
<b>5 こんなときは .....</b>	<b>42</b>
5.1 ログイン画面が表示されないとき .....	42
5.2 ユーザーID またはパスワードを忘れたとき.....	43
5.3 パスワードを変更したいとき .....	43
5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき .....	46
5.5 クライアント証明書の有効期限が切れたとき .....	47
5.6 型式検索結果と検査場での検査要否確認結果が異なったとき .....	54
5.7 特定 DTC 照会アプリをダウンロードする .....	54
5.8 検査結果を削除する .....	57
<b>6 お問い合わせ .....</b>	<b>60</b>
6.1 お問い合わせ先 .....	60





<b>7 付録</b> .....	<b>61</b>
7.1 エラーメッセージと対処方法 .....	61
7.2 OBD 検査ポータル.....	62
7.3 改訂履歴.....	62

# マニュアルについて

本マニュアルは、OBD 検査結果参照システムを利用する際の操作方法について説明しています。

## ■ マニュアルの表記

本マニュアルでは、以下のマークや記号を使用しています。

マーク	説明
 <b>ご注意</b>	操作にあたって注意すべき情報を記載しています。
 <b>メモ</b>	操作手順の補足的な情報や、参考情報について記載しています。
 「〇〇」	本マニュアル内の参照箇所を記載しています。
 『〇〇』	関連マニュアルの名称を記載しています。
《〇〇》画面	OBD 検査結果参照システムに表示される、画面の名称を記載しています。

## ■ 用語集

本マニュアルでは、以下の用語を使用しています。

用語	説明
DTC (故障コード)	Diagnostic Trouble Code。ECU が自己診断により異常を検知した際に記憶する異常部位・内容ごとに定められたコードのことで、多くは P、B、C、U およびその後の 4 桁または 6 桁の数字で示される。ただし、これによらず自動車製作者により独自に設定しているものもある。
ECU	Electronic Control Unit。エンジンやトランスミッションのほか、安全関係の装置などを電子的に制御する装置。
MIL (MI)	Malfunction Indicator Lamp。インパネなどに設置され、主に排ガスの機能に故障が発生した際にユーザーに対して発する警告表示。特定 DTC 照会アプリでは、ECU から取得できる MIL 信号の有無を読み取ってその結果を表示する。
OBD	On-Board Diagnostics。ECU に搭載された故障を自己診断する機能のことであり、車載式故障診断装置ともいう。
安全 OBD	安全関連装置の故障に係る自己診断機能。OBD は、海外を中心に一般的に排ガス関連装置を指すことがあるため、これを区別する場合に用いる。
OBD 検査システム	OBD 検査を実施するために必要となる OBD 検査用サーバーや特定 DTC 照会アプリなどの OBD 検査に関連する一連のシステム。
特定 DTC 照会アプリ	検査用スキャンツールにインストールして用いる OBD 検査のためのアプリケーション。

用語	説明
利用者管理システム	OBID 検査システムを利用できる環境を準備し、事業場や利用者の情報管理を行うシステム。
VCI	Vehicle Communication Interface。検査用スキャンツールの一部であり、ECU と端末間の通信を中継する装置。
特定 DTC	保安基準に不適合となる DTC (故障コード)。
検査用スキャンツール	国が定める基準に適合する OBID 検査のための機器。検査用スキャンツールは、主に特定 DTC 照会アプリをインストールする端末および VCI で構成される。
レディネスコード (レディネス)	排ガス関連システムの OBID が実行する故障診断の実行履歴情報。一般的に、故障診断を実行されるとレディネスコードが完了となり、その際、異常が検知されれば DTC が OBID に記録される。なお、レディネスコードが未完了の場合は過去に故障診断が実行されていない状態を示す。
認証工場	道路運送車両法第 78 条第 1 項の認証を受けた事業場 (対象とする自動車の種類が大型特殊自動車または二輪の小型自動車のみであるものを除く。)
指定工場	道路運送車両法第 94 条の 2 第 1 項の指定を受けた事業場 (対象とする自動車の種類が大型特殊自動車または二輪の小型自動車のみであるものを除く。)
管理責任者	事業場内の OBID 検査システムの利用者を管理する責任者。1 つの事業場に必ず配置する必要があり、最大 3 名まで配置することができる。
統括管理責任者	複数の事業場をグループで統括して管理する責任者。事業場を統括管理するグループに必ず配置する必要があり、最大 3 名まで配置することができる。

## ■ 関連マニュアル

OBID 検査システムに関連するマニュアルは、以下の 4 冊です。

マニュアル名称	記載内容
特定 DTC 照会アプリ【Android】 操作マニュアル	特定 DTC 照会アプリ【Android】を利用して OBID 検査を行う操作について説明しています。
特定 DTC 照会アプリ【Windows】 操作マニュアル	特定 DTC 照会アプリ【Windows】を利用して OBID 検査を行う操作について説明しています。
利用者管理システム 操作マニュアル	OBID 検査システムの利用申請や管理を行う操作について説明しています。
OBID 検査結果参照システム 操作マニュアル (本マニュアル)	OBID 検査の前後に検査結果を確認したり、問い合わせに応じて OBID 検査の対象型式かどうかを確認する操作について説明しています。

## ■ 商標および免責事項

- Microsoft Edge は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Google Chrome は、Google LLC の登録商標または商標です。
- Soliton KeyManager は、株式会社ソリトンシステムズの商標です。
- その他、本書に記載の会社名、製品名等は、各社の登録商標または商標です。
- 本書に記載のシステム名、製品名等には、商標表示（®、™）を付記していません。
- 本システムは、仕様の一部を予告なく変更する場合があります。
- 本書に掲載されている画面は、実際の画面とは異なる場合があります。

# 1 はじめに

## 1.1 OBD 検査結果参照システムとは

OBD 検査結果参照システム（以降「本システム」）は、特定 DTC 照会アプリを用いて行った OBD 検査の結果を確認して出力したり、OBD 検査の対象であるかどうかを車両情報から確認するためのシステムです。

### OBD検査の前後に



#### 検査対象 確認

#### 「3 OBD 検査対象かどうかを確認する」(P. 22)

検査の対象かどうかを確認します。

#### 検査結果 確認


#### 「4 OBD 検査結果を確認する」(P. 29)

検査の内容を確認して、帳票に印刷します。

本システムは、PC（パソコン）からインターネットを通じて利用できる Web システムです。  
システムのメンテナンス時間を除いて、24 時間 365 日利用できます。



#### メモ

システムのメンテナンス時間は、あらかじめ「お知らせ」で通知されます。「お知らせ」の確認方法は、「2.3 お知らせを確認する」を参照してください。

## ■ OBD 検査とは

OBD 検査とは、自動運転技術などに用いられる電子制御装置が適切に機能しているかを確認する検査です。国の定める自動車検査の検査項目として、令和 6 年 10 月 1 日（輸入車は令和 7 年 10 月 1 日）に新たに追加されました。OBD 検査の対象となる車両は、国産車は令和 3 年 10 月 1 日以降の新型車（フルモデルチェンジ車）、輸入車は令和 4 年 10 月 1 日以降の新型車（フルモデルチェンジ車）です。



### メモ

- OBD 検査の対象となる車両の車検証には、「OBD 検査対象車」（電子車検証の場合は「OBD 検査対象」）などの記載があります。
- OBD 検査の対象となる車両であっても、以下に該当する場合には、OBD 検査が不要となります。OBD 検査の要否は、アプリまたは OBD 検査結果参照システムで確認してください。
  - 型式指定の日から 2 年を経過していない車両
  - 初度登録年月または初度検査年月の前月の末日から起算して 10 ヶ月を経過していない車両

## ■ 本システムの機能


### 特定 DTC 照会アプリをダウンロードする

特定 DTC 照会アプリをダウンロードします。ダウンロードした特定 DTC 照会アプリは、各事業場で使用する検査用スキャンツールの端末（Windows がインストールされた PC またはタブレット）に展開します。

### OBD 検査が必要な車両かどうかの確認

型式や初度登録年月から、OBD 検査が必要な車両かどうかを確認します。

OBD 検査が必要な車両の場合、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報など、OBD 検査や OBD 確認を行うときに参考となる情報も確認できます。

 「3 OBD 検査対象かどうかを確認する」を参照




### メモ

特定 DTC 照会アプリにも OBD 検査の要否を確認する機能がありますが、OBD 検査および OBD 確認の一環のため、目的が異なります。

### OBD 検査や OBD 確認の結果を確認

OBD 検査や OBD 確認を実施した車両において、OBD 検査の実施日や車両情報から過去の OBD 検査結果を確認します。

さらに、OBD 検査または OBD 確認を実施した車両の検査結果詳細を、CSV ファイルや PDF ファイルとして出力もできます。出力した CSV ファイルは、外部のシステムに取り込んで利用できます。出力した PDF ファイルは、OBD 検査後に印刷して受検者にお渡しできます。

 「4 OBD 検査結果を確認する」を参照

## 1.2 ご利用の前に

本システムをご利用になる前に、以下の内容をチェックしてください。

- 利用する PC がインターネットに接続されている**
- 利用する PC の OS が Windows 11 以上である**
- 対象ブラウザ「Microsoft Edge」または「Google Chrome」が使える**

どちらのブラウザでも使えます。



Microsoft Edge




Google Chrome

- 「.NET Framework」がインストールされていること**
- ユーザーID とパスワード（「特定 DTC 照会アプリ」と共通）を取得している**

ユーザーID とパスワードを通知されていない場合は、管理責任者または管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者が、利用者管理システムでユーザーID とパスワードを取得します。

- 利用する PC に、クライアント証明書がインストールされている**

使用する端末には、1 つの Windows ユーザーにつき、1 つのクライアント証明書が必要です。クライアント証明書のインストールについては、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。

( 『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照)

# 2 基本操作

## 2.1 ログインとログアウト

本システムを利用するには、利用者管理システムにおいて利用者ごとに発行されたユーザーID とパスワード、または管理責任者から通知されたユーザーID とパスワード（「特定 DTC 照会アプリ」と共通）を使ってログインします。

はじめてシステムにログインする場合と 2 回目以降にログインする場合とでは、操作手順が異なります。

### ！ ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。
- ユーザーID、パスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。
- 同じブラウザで複数ユーザーがログインすると、先にログインしたユーザーの操作権限が失われエラーとなります。（他の端末や別ブラウザをご利用ください。）

### ■本システムにログインする（初回）

ここでは、初回のログイン方法について説明します。2 回目以降のログインまたは他のシステムでログイン済みの場合は、📖「■本システムにログインする（2 回目以降）」(P. 15) を参照してください。

#### 1. URL を入力してシステムにアクセスする

ブラウザのアドレスバーに URL を入力し、「Enter」キーを押します。

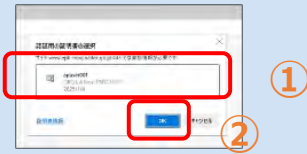


本システムの URL は、<https://www.epti-info.naltec.go.jp> です。



## メモ

- OBD 検査ポータルからもシステムにアクセスできます。
- 以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



ログイン画面が表示されます。

## 2. 管理責任者から通知された「ユーザーID」、「パスワード」(初期パスワード)を入力し、「ログイン」を押す



## ご注意

- ユーザーID および初期パスワードが分からない場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- 初期パスワードの有効期限は、自動発行されてから 30 日間です。初期パスワードの有効期限が切れていてログインできない場合は、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。
- 正しいユーザーID とパスワードを入力してもログインできない場合は、端末にクライアント証明書がインストールされているか、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- パスワードを 5 回間違えて入力すると、15 分間アカウントがロックされます。15 分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。
- 特定 DTC 照会アプリにて、初回のログインを行っている場合、本手順は不要です。

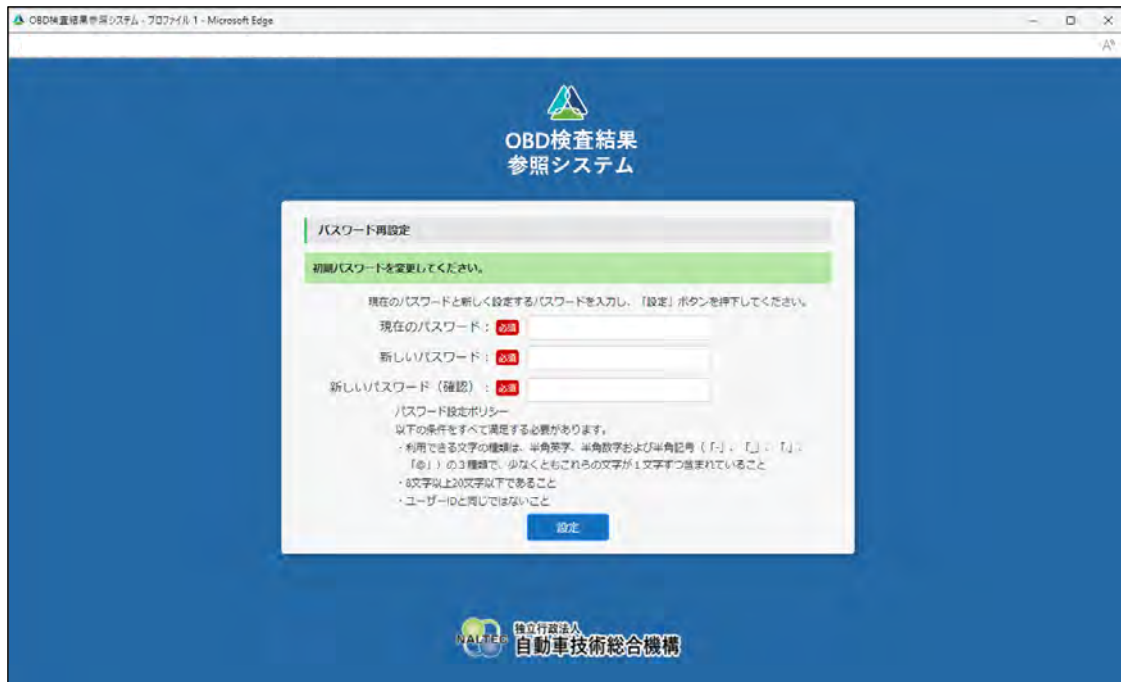


## メモ

「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードが確認できます。

ユーザーID： **必須** 4100000M000  
 パスワード： **必須** Abc@92\_j  
 パスワードを表示する  
 ログイン ログインできない方は[こちら](#)

パスワード再設定の画面が表示されます。



### 3. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に初期パスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

パスワード再設定

初期パスワードを変更してください。

現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「設定」ボタンを押下してください。

現在のパスワード： **必須**  ①

新しいパスワード： **必須**  ②

新しいパスワード（確認）： **必須**  ③

パスワード設定ポリシー  
 以下の条件をすべて満足する必要があります。

- ・利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- ・8文字以上20文字以下であること
- ・ユーザーIDと同じではないこと

設定



### ご注意

- パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。
  - 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
    - 半角英字：A～Z、a～z
    - 半角数字：0～9
    - 半角記号：「-」「\_」「.」「@」
 例) Abc@92\_i
  - 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
  - 初期パスワードと異なる文字列であること
- 本システムのパスワードを変更すると、工具・検査員の場合は、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。  
管理責任者・統括管理責任者の場合は、利用者管理システムのパスワードも変更されます。

## 4. 「設定」を押す

パスワード再設定

初期パスワードを変更してください。

現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「設定」ボタンを押下してください。

現在のパスワード： 必須

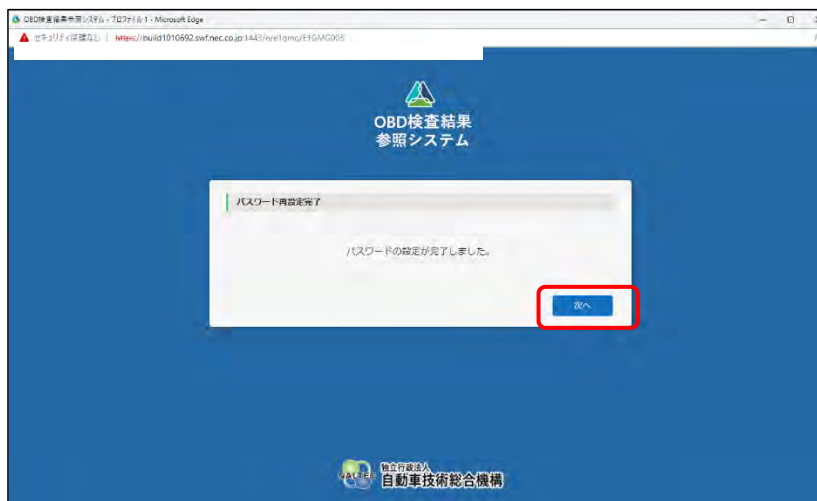
新しいパスワード： 必須

新しいパスワード（確認）： 必須

パスワード設定ポリシー  
以下の条件をすべて満足する必要があります。

- 利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザーIDと同じではないこと

## 5. 「次へ」を押す



## 6. 利用規約を確認し、「利用規約に同意する」にチェックを付け、「利用開始」を押す



本システムにログインすると、「お知らせ」画面が表示されます。



以上で、本システムへのログイン（初回）の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

## ■本システムにログインする（2回目以降）

### 1. URL を入力してシステムにアクセスする


ブラウザのアドレスバーに URL を入力し、「Enter」キーを押します。



本システムの URL は、<https://www.epti-info.naltec.go.jp> です。



#### メモ

- OBD 検査ポータルからもシステムにアクセスできます。OBD 検査ポータルの詳細については  「7.1 エラーメッセージと対処方法」を参照してください。
- 以下の画面が表示された場合、①の証明書を選択し、②の「OK」を押してください。



ログイン画面が表示されます。

### 2. ユーザーID とパスワードを入力し、「ログイン」を押す





### ご注意

- ユーザーID およびパスワードを忘れた場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- 正しいユーザーID とパスワードを入力してもログインできない場合は、端末にクライアント証明書がインストールされているか、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。
- パスワードを5回間違えて入力すると、15分間アカウントがロックされます。15分経ってから、もう一度ログイン操作を行ってください。



### メモ

- 工員・検査員の場合、ユーザーID、パスワードは「特定 DTC 照会アプリ」と共通です。管理責任者・統括管理責任者の場合は、「利用者管理システム」と共通です。
- 「パスワードを表示する」にチェックを付けると、入力したパスワードが確認できます。

ユーザーID :

パスワード :

パスワードを表示する

[ログイン](#) [ログインできない方はこちら](#)

### 利用規約の確認画面が表示された場合

利用規約が更新された場合には《利用規約》画面が表示されます。利用規約を確認し、「利用規約に同意する」のチェックボックスにチェックを入れて同意してください。

ログインすると、《お知らせ》画面が表示されます。



以上で、本システムへのログイン（2回目以降）の操作は完了です。必要に応じて次の操作に進んでください。

## ■本システムからログアウトして終了する

本システムを終了するときはログアウトしてください。

### 1. メニューの下にある「ログアウト」を押す



### 2. 「OK」を押す



システムからログアウトし、《ログイン》画面に戻ります。

以上で、ログアウトの操作は完了です。



#### メモ

ログインしたまま一定時間操作しないと、《セッション切断》画面が表示されます。



「5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき」を参照して操作を行ってください。

## 2.2 画面の操作

### ■メニューを選択して操作する

本システムの画面の左側にはメニューが常に表示されています。メニューを選択して操作を行います。



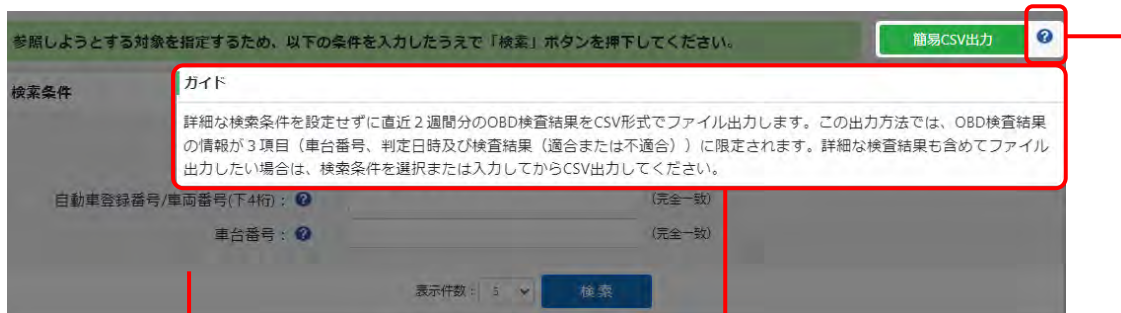


## メモ

ログインするユーザーの権限によって、表示されるメニューが異なります。

## ■項目のガイドを表示する

説明が必要な項目の横には、 が表示されています。 を押すと、その項目の説明が表示されます。

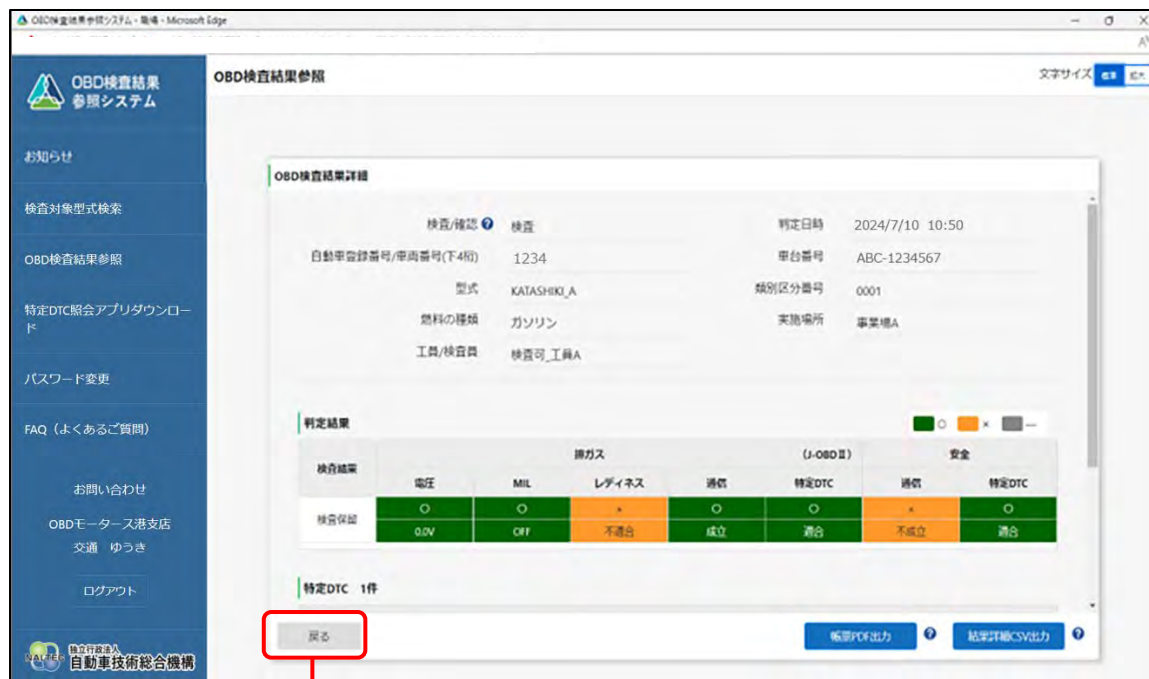


説明を閉じるときは  
背景を押します。

を押すと、  
説明が表示されます。

## ■前の画面に戻る

画面に「戻る」のボタンが表示されている場合は、「戻る」を押すと前の画面に戻ることができます。



「戻る」を押すと、1つ前の画面に戻ります。

## 2.3 お知らせを確認する

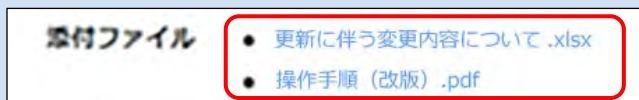
メニューの「お知らせ」を押すと、お知らせ情報が表示されます。

本システムのメンテナンス情報や更新情報を確認できます。



### メモ

参照する資料がある場合には、「添付ファイル」にファイル名のリンク（青文字）が表示されます。ファイル名を押すと、資料の内容を確認できます。



## 2.4 FAQを確認する

システムを利用するときの補足説明やよくある問い合わせと回答（FAQ）を確認できます。  
操作に不明点があるときなどに、類似の問い合わせを確認してください。

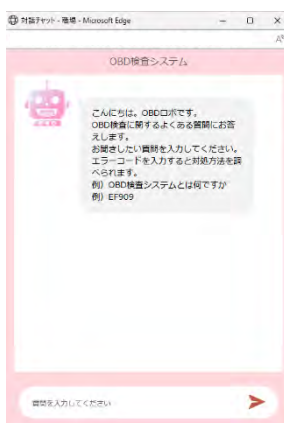
メニューの「FAQ（よくあるご質問）」を押すと、FAQ情報が表示されます。



を押すと、カテゴリに対応したよくあるご質問とその回答が表示されます。

チャットボット

を押すと、チャットボットの画面（質問に自動で回答してくれる画面）が開きます。



困ったことや知りたい内容についてメッセージを入力して質問すると、対話形式で回答を確認できます。

各種マニュアルのリンク（青文字）を押すと、マニュアルの内容を確認できます。

# 3 OBD 検査対象かどうかを確認する

## 3.1 概要

OBD 検査の対象となる車両について問い合わせがあったとき、型式や初度登録年月または初度検査年月を検索して、検査の対象車両かどうかを確認します。

また、OBD 検査の対象車両である場合は、検査用スキャンツールを接続するための車両側の接続端子の位置情報などを確認することができます。



### ご注意

OBD 検査対象かどうかを確認するには、車検証（自動車検査証）に記載されている型式などの情報が必要です。

## 3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する

### 1. メニューの「検査対象型式検索」を押す

検索条件を入力する画面が表示されます。

The screenshot shows the OBD inspection system interface. On the left is a navigation menu with the '検査対象型式検索' (Search for inspection target model) option highlighted with a red box. The main content area is titled '検査対象型式検索' and contains a search form. The form has a green header with instructions: '車検証情報に基づき、以下の条件を入力したうえで「検索」ボタンを押下してください。' Below this, the search conditions are: '型式: ? 必須 (完全一致)' and '初度登録年月または初度検査年月: ? 必須 令和 年 月'. A blue '検索' (Search) button is at the bottom of the form.

### 2. 型式を入力する

This is a close-up of the search form. The '型式: ? 必須 (完全一致)' field is highlighted with a red box. Below it, the '初度登録年月または初度検査年月: ? 必須 令和 年 月' field is visible. A blue '検索' button is at the bottom.

車検証（自動車検査証）に記載されている型式の数字や文字を、すべて入力します。



普通自動車の場合



軽自動車の場合

### 3. 「初度登録年月または初度検査年月」を入力する

検索条件

型式: ? 必須 3BA-ZZZ01 (完全一致)

初度登録年月または初度検査年月: ? 必須 令和 3 年 10 月

検索

車検証（自動車検査証）に記載されている「初度登録年月」または「初度検査年月」を確認して選択します。



普通自動車の場合



軽自動車の場合



#### メモ

「初度登録年月」は、運輸支局（または軽自動車検査協会）に初めて車両を登録申請し受理された年月（登録年月）です。軽自動車の場合は、「初度検査年月」として記載されています。

## 4. 「検索」を押す

検索条件

型式:  (完全一致) 必須

初度登録年月または初度検査年月:  必須

検索結果が一覧表示されます。

検索結果が一覧表示されます。

車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報
ナルテック	LMVIO MLITA	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITB	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITC	対象外		<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	<a href="#">詳細</a>
ナルテック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	<a href="#">詳細</a>

## 5. 検索結果を確認する

検索結果が多い場合は、必要に応じて画面を下にスクロールして確認します。

検索した車両の型式が OBD 検査の対象かどうかが表示されます。

検索結果 全1件中の 1～1 件を表示しています

車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報
ナルテック	LMVIO MLITA	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITB	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITC	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	準備中
ナルテック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	詳細
ナルテック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	詳細
ナルテック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	詳細
ナルテック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	詳細
ナルテック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	詳細
ナルテック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	詳細
ナルテック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	詳細


下にスクロール

検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、以下のうち最も遅い年月日が表示されます。


- OBD 検査の検査開始年月日  
(令和 6 年 1 0 月 1 日 (輸入車は令和 7 年 1 0 月 1 日))
- 諸元表の「指定年月日/新型届出年月日」から 2 年後の年月日
- 「初度登録年月」または「初度検査年月」から 10 か月後の年月日

検索した車両の型式が OBD 検査の対象の場合、「接続端子の位置情報」の欄に「詳細」ボタンまたは「準備中」が表示されます。

- 「詳細」を押すと、OBD 検査時に車両と検査用スキャンツールを繋ぐ接続端子の位置情報を確認できます。

 「3.3 接続端子の位置情報を確認する」

- 「準備中」は、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。この場合、接続端子の位置情報は確認できません。

以上で、OBD 検査対象の型式検索の操作は完了です。必要に応じて  「3.3 接続端子の位置情報を確認する」に進んでください。

## 3.3 接続端子の位置情報を確認する

接続端子の位置情報で確認できる項目は、以下のとおりです。

- 接続端子の位置
- VCI の向き
- 自由画像登録

### 1. 接続端子の位置情報を確認したい車両の「詳細」を押す

検索結果		全1件中の1~1件を表示しています		
車名	型式	OBD検査対象	OBD検査開始年月日	接続端子の位置情報
ナルテック	LMVIO MLITA	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITB	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITC	対象外		詳細
ナルテック	LMVIO MLITD	対象	2024/10/10	準備中
ナルテック	LMVIO MLITE	対象	2024/11/10	詳細
ナルテック	LMVIO MLITF	対象	2024/12/19	詳細
ナルテック	LMVIO MLITG	対象	2024/12/26	詳細
ナルテック	LMVIO MLITH	対象	2025/10/11	詳細
ナルテック	LMVIO MLITI	対象	2025/10/31	詳細
ナルテック	LMVIO MLITJ	対象	2025/11/15	詳細
ナルテック	LMVIO MLITK	対象	2025/12/12	詳細

「準備中」は OBD 検査の対象ではあるが、OBD 検査に必要な情報がメンテナンス中の場合に表示されます。  
この表示の場合、接続端子の位置情報は確認できません。

《接続端子の位置情報》画面が表示されます。

## 2. 表示された内容を確認する

接続端子の位置や VCI の向きなどを確認します。

接続端子の位置情報

左ハンドル 右ハンドル

接続端子の位置

(カバー有り)

VCI向き

運転席から車の前方を向いた時のVCIを指す向きを設定

X方向	10 度
Y方向	10 度
Z方向	10 度

自由画像登録

DLCカブラの位置  
(運転席足元の例)

閉じる

◀ 1 2 3 4 5 ▶

左右ハンドルの情報がある場合、タブを切り替えられます。

接続端子の位置を图中的の赤いマークで示しています。また、接続端子のカバーの有無を記載しています。

接続端子の位置を写真で示しています。

VCI を挿入する向きについて記載しています。

この画面を閉じます。

情報が複数ページある場合、「|<」「<」「>」「>|」または数字を押して、ページを切り替えます。

確認が完了したのち、「閉じる」をして画面を閉じます。《検査対象型式検査》画面に戻ります。

# 4 OBD 検査結果を確認する

## 4.1 概要

OBD 検査や OBD 確認を実施した車両について、検査の判定日や車両情報などから OBD 検査結果を検索して確認できます。

また、検索した対象車両について OBD 検査結果の詳細も確認できます。

事業場で実施した OBD 検査の結果を外部システムなどに取り込む場合は、CSV 形式で出力します。帳票として確認したい場合は、PDF ファイルとして出力します。



### ご注意

OBD 検査結果には機密情報が含まれているため、取り扱いには十分注意してください。



### メモ

検索条件として設定できる判定日の範囲は最大で 3 年間となります。

## 4.2 OBD 検査結果を検索する

所属する事業場（統括管理責任者は、管理する事業場）で実施した OBD 検査や OBD 確認の結果から、確認したい対象を絞り込んで検索できます。

### 1. メニューの「OBD 検査結果参照」を押す

検索条件を入力する画面が表示されます。

The screenshot shows a web browser window titled "OBD検査結果参照システム - 職場 - Microsoft Edge". The page header includes "OBD検査結果参照システム" and "文字サイズ" (font size) controls. A green banner at the top says "参照しようとする対象を指定するため、以下の条件を入力したうえで「検索」ボタンを押下してください。" (To specify the target to be referred to, please input the following conditions and click the "Search" button). Below this is a "検索条件" (Search Conditions) section with the following fields: "判定日" (Judgment Date) with a date range from 2025/02/14 to 2025/05/14; "検査/確認" (Inspection/Confirmation) with radio buttons for "すべて" (checked), "検査" (Inspection), and "確認" (Confirmation); "自動車登録番号/車両番号(下4桁)" (Vehicle Registration Number/Vehicle Number (last 4 digits)); and "車台番号" (Chassis Number). There are also "表示件数" (Number of items to display) set to 5 and a "検索" (Search) button. The left sidebar menu has "OBD検査結果参照" highlighted with a red box. The footer includes the logo for "自動車技術総合機構" (Automotive Technology General Institute).

上記の画面は、工員または検査員が本システムにログインした場合に表示されます。

### 管理責任者または統括管理責任者がログインした場合

以下の画面が表示されます。



#### メモ

事業場の名称を変更している場合、検索条件には現在の事業場の名称が表示されます。ただし、OBD 検査結果の詳細については、判定日における事業場の名称が表示されます。



#### ご注意

- 管理責任者は、デフォルトで所属する事業場が表示されます。(事業場の選択は不要です。)
- 統括管理責任者は、プルダウンより管理する事業場を選択してください。


## 2. 「検査／確認」で、確認したい検査結果を選択する

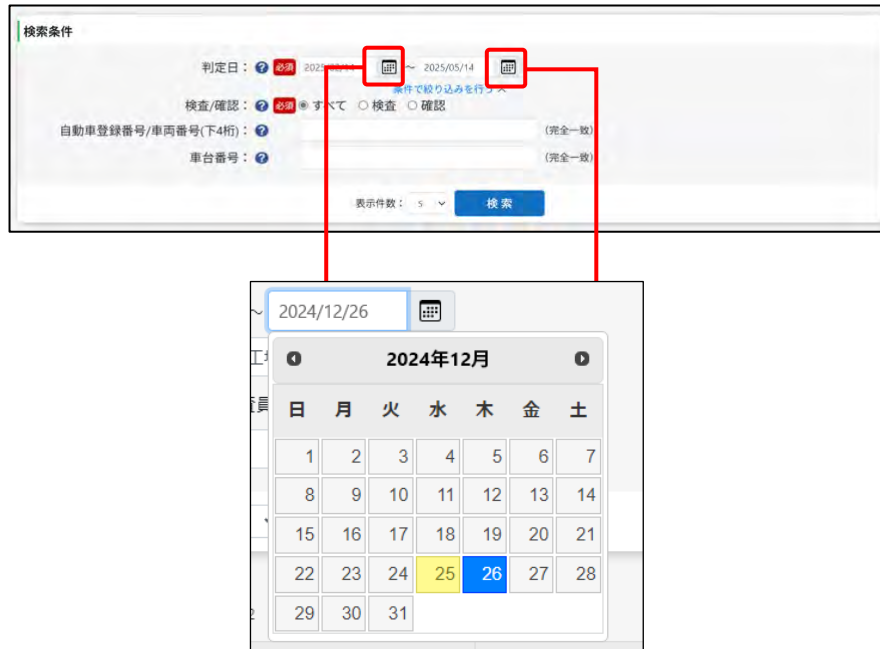


ボタン	説明
すべて	OBD 検査、OBD 確認両方の検査結果を検索します。
検査	OBD 検査の検査結果を検索します。
確認	OBD 確認の検査結果を検索します。

### 3. 確認したい検査結果の判定日を指定する

判定日とは、OBD 検査判定日（検査を実施した日）です。

（カレンダーボタン）を押して、カレンダー表示から判定日の期間（開始年月日から終了年月日）を指定します。期間は、3年以内で指定してください。



### 4. 必要に応じて、自動車登録番号または車両番号の下4桁（数字部分）を入力する

自動車登録番号または車両番号は、車検証（自動車検査証）またはナンバープレートに記載されています。



## 5. 必要に応じて、車台番号を入力する

検索条件

検査/確認:  必須 ※すべて  検査  確認

判定日:  必須 2024/11/10 ~ 2025/01/30

自動車登録番号/車両番号(下4桁):  (完全一致)

車台番号:  (完全一致)

表示件数: 5

車検証（自動車検査証）に記載されている車台番号の数字や文字を、すべて入力します。



## 6. 「検索」を押す

検索条件

判定日:  必須 2025/02/14 ~ 2025/05/14

検査/確認:  必須 ※すべて  検査  確認

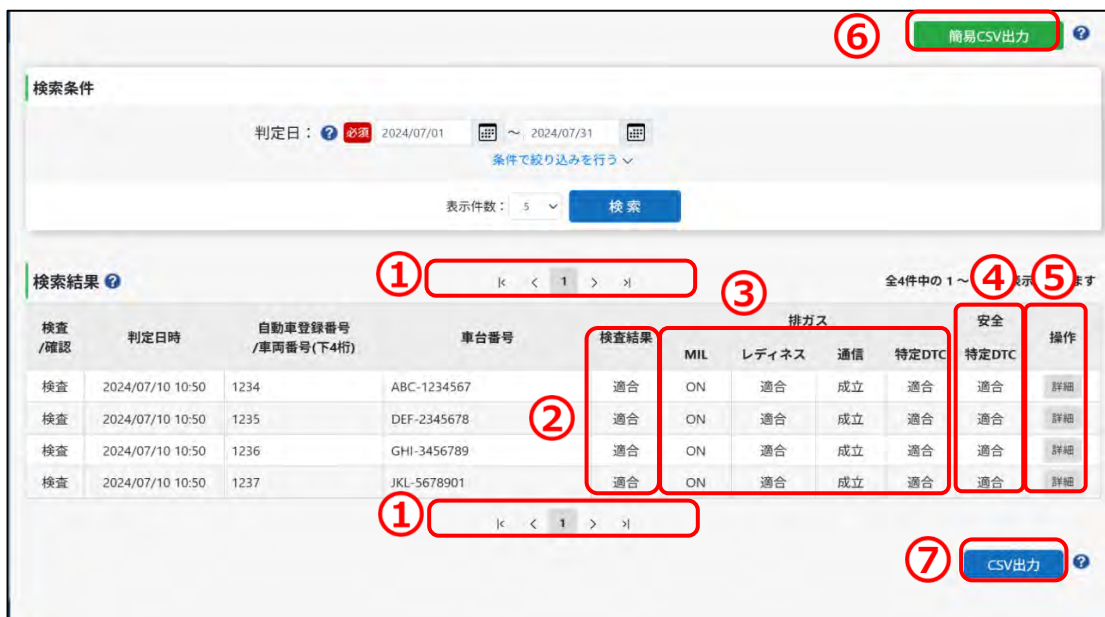
自動車登録番号/車両番号(下4桁):  (完全一致)





車台番号:  (完全一致)

表示件数: 5


表示件数は、▼ を押してプルダウンリストから選択できます。

《OBD 検査結果参照》画面が表示されます。



No.	項目	説明
①	ページ	検索結果が複数ページある場合、「<」/「>」または数字を押して、表示情報のページを切り替えます。
②	検査結果	検査結果の適合／不適合が表示されます。  <b>メモ</b> OBD 確認の場合、「適合」「不適合」の表示は、実際の検査結果とは関係ありません。
③	排ガス	排ガスの検査結果 (MIL/レディネス/通信/特定 DTC) が表示されます。 MIL : ON/OFF レディネス : 適合/不適合 通信 : 成立/不成立 特定 DTC : 適合/不適合
④	安全	安全 (特定 DTC) の適合／不適合が表示されます。
⑤	操作	「詳細」を押すと、OBD 検査結果の詳細が表示されます。  「 <b>■OBD 検査結果の詳細を確認する</b> 」(P. 35) を参照
⑥	簡易 CSV 出力	CSV ファイル「OBD 検査結果参照 (簡易 CSV)」を出力します。  「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」を参照
⑦	CSV 出力	CSV ファイル「OBD 検査結果参照」を出力します。  「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」を参照

以上で、OBD 検査結果の確認ができました。各検査結果についての詳細を確認する場合は、

 「**■OBD 検査結果の詳細を確認する**」(P. 35) を参照してください。

## ■ OBD 検査結果の詳細を確認する

### 1. 《OBD 検査結果参照》画面で、確認したい検査の「詳細」を押す

検査 確認	判定日時	自動車登録番号 /車両番号(下4桁)	車台番号	検査結果	排ガス			安全		操作
					MIL	レディネス	通信	特定DTC	特定DTC	
検査	2024/7/10 10:50	1234	ABC-1234567	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1235	DEF-2345678	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1236	GHI-3456789	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1237	JKL-5678901	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細

OBD 検査結果の詳細や特定 DTC の情報などが表示されます。

検査の総合判定が表示されます。

検索した条件が表示されます。

排ガス（電圧／MIL／レディネス／通信／特定 DTC）の判定結果が表示されます。

緑色（○）：適合  
オレンジ色（×）：不適合  
グレー：判定不可

安全（通信／特定 DTC）の判定結果が表示されます。

緑色（○）：適合  
オレンジ色（×）：不適合  
グレー：判定不可



#### メモ

事業場の名称を変更している場合、検索条件には現在の事業場の名称が表示されます。ただし、OBD 検査結果の詳細については、判定日における事業場の名称が表示されます。

画面を下にスクロールすると、「特定 DTC」や「レディネスコード」が表示されます。

「特定 DTC」では、検出された特定 DTC を全件確認できます。

特定 DTC の区分ごとの ECU 名称等に対するコードと名称が表示されます。

下にスクロール

検査結果	電圧	MIL	排ガス	レディネス	通信	特定DTC	通信	特定DTC
検査保留	○	○	△	△	○	○	△	○
	0.0V	OFF	不適合	成立	成立	適合	不成立	適合

区分	ECU名称等	コード	名称
排ガス	AM	DTC_0000001	DTC_NAME0000001

状態	エンジン実燃検知システム	騒音センサまたは空燃比センサ	排ガス再循環システム
水色	完了	完了	完了
濃いグレー	未完了	未完了	未完了
薄いグレー	サポート対象外	サポート対象外	サポート対象外

レディネスコード情報が表示されます。

水色：完了

濃いグレー：未完了

薄いグレー：サポート対象外

以上で、OBD 検査結果の詳細確認の操作は完了です。検査結果を出力する場合は、

📖 「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」、📖 「4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する」に進んでください。



#### メモ

「削除」ボタンの使い方については、📖 「5.8 検査結果を削除する」を参照してください。

## 4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する

必要に応じて、OBD 検査結果の詳細を CSV ファイルに出力します。出力した CSV ファイルは、外部のシステムに取り込んで利用することもできます。CSV 出力には、以下の 3 種類があります。

種類	出力ファイル名	出力内容
簡易 CSV 出力	OBDRESULT_SIMPLE_[事業場 ID].csv	OBD 検査モードで実施した簡易的な検査結果（車台番号、判定日時、検査結果）が出力されます。 <b>！</b> <b>ご注意</b> OBD 確認モードの結果は出力されません。
CSV 出力	OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_[事業場 ID].csv	車台番号、判定日時、検査結果などに加えて、検査種別、排ガス OBD および安全 OBD の検査結果が出力されます。
結果詳細 CSV 出力	OBDRESULT_yyyymmddhhmmss_[事業場 ID]_[車台番号].csv	車台番号、受検日、検査結果などに加えて、検査種別、排ガス OBD および安全 OBD の項目についての詳細な適否や状態が出力されます。



メモ

CSV 出力の操作は、上記の種類すべてにおいて共通です。

ここでは、「結果詳細 CSV 出力」の操作を例に説明します。

### 1. 《OBD 検査結果詳細》画面で、「結果詳細 CSV 出力」を押す



「ダウンロード」ダイアログが表示されます。



ご注意

出力に数秒時間を要します。連続で「結果詳細 CSV 出力」を押さないでください。

## 2. 「名前を付けて保存」を選択する



## 3. 保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す



「OBDRESULT\_yyyymmddhhmmss\_[事業場 ID]\_[車台番号].csv」というファイル名で、OBD 検査結果の CSV ファイルが保存されます。

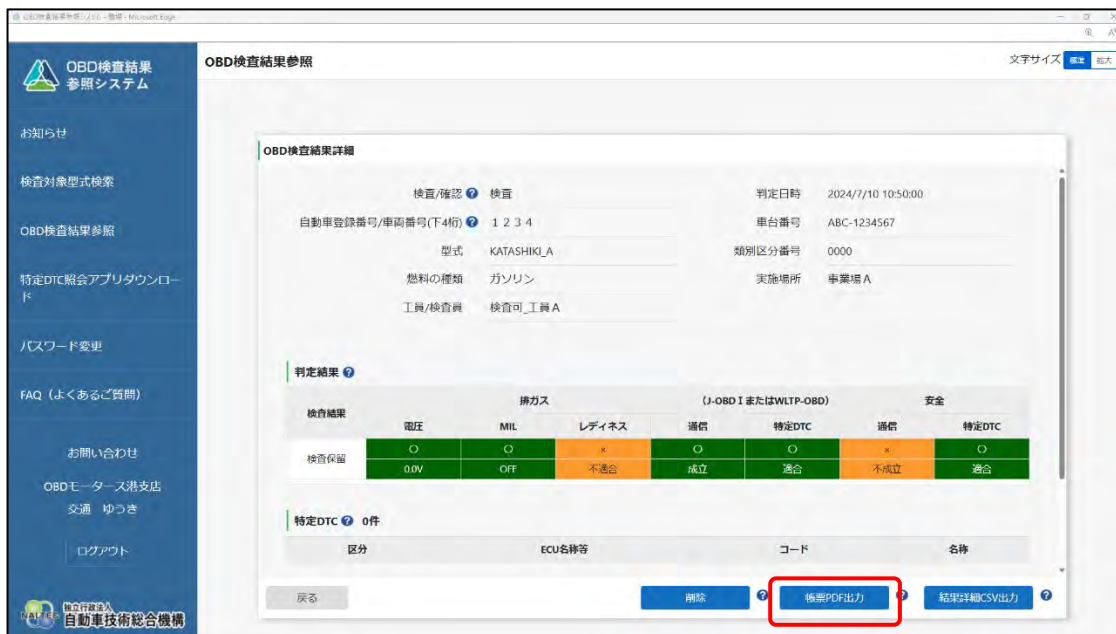
CSV ファイルには、車台番号、判定日時、検査結果など各情報の文字列が、カンマで区切られた状態で出力されます。

以上で、OBD 検査結果の CSV ファイルへの出力の操作は完了です。

## 4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する

必要に応じて OBD 検査結果の詳細を PDF ファイルに出力します。出力した PDF ファイルは、印刷して受検者にお渡しできます。

### 1. 《OBD 検査結果詳細》画面で、「帳票 PDF 出力」を押す



「ダウンロード」ダイアログが表示されます。

### ! ご注意

出力に数秒時間を要します。連続で「帳票 PDF 出力」を押さないでください。

### 2. 「名前を付けて保存」を選択する



### 3. 保存先のフォルダーを選択し、「保存」を押す



「OBDRESULT\_yyyymmddhhmmss\_[車台番号].pdf」という名前の PDF ファイルが保存されます。




#### メモ

ファイル名の「yyyymmdd」は年月日、「hhmmss」は時間を示しています。

例) 車台番号「ZZZ-1234567」の車両で、2024年12月03日14時01分12秒に OBD 検査を実施した場合のファイル名は、以下となります。  
OBDRESULT\_20241203140112\_[ZZZ-1234567].pdf

## 4. 保存された PDF ファイルを開く



**自動車使用者の方へ  
OBD検査結果のお知らせ**

(検査)

■受検車両・受検場所の情報

受検日	車台番号	型式	登録番号/車両番号
2024年(令和6年)12月03日	ZZZ-1234567	3BA-ZZZ01	1001/0300
事業場の名称		指定番号/認証番号	
OBDモータース港支店		0123	

自動車検査におけるOBD検査結果をお知らせする旨のメッセージを表示

■OBD検査情報

検査結果	不適合
------	-----

■OBD検査結果詳細

排出ガス関係装置			安全関係装置		
項目	検査結果		項目	検査結果	
電圧	○	12.1V	通信	○	成立
MIL	○	OFF	特定DTC	×	不適合
レディネス	○	適合			
通信	○	成立			
特定DTC	○	適合			

■特定DTC 全7件中7件表示

順番	区分	ECU名称等	コード	名称
1	安全	ANZEN-2	B0001	安全DTC名 B0001
2	安全	ANZEN-2	B0002	安全DTC名 B0002
3	安全	ANZEN-2	B0003	安全DTC名 B0003
4	安全	ANZEN-2	B0004	安全DTC名 B0004
5	安全	ANZEN-2	B0005	安全DTC名 B0005
6	安全	ANZEN-2	B0006	安全DTC名 B0006
7	安全	ANZEN-2	B0007	安全DTC名 B0007

No.	項目	説明
①	受検車両・受検場所の情報	受検日や受検車両、受検場所などの、受検時の情報が出力されます。
②	メッセージ	自動車検査に関するメッセージが出力されます。
③	OBD 検査情報	OBD 検査または確認の結果が出力されます。 適合の場合：適合 不適合の場合：不適合 OBD 検査不要で終了した場合：OBD 検査対象外
④	OBD 検査結果詳細	OBD 検査または確認結果の詳細が出力されます。 出力される項目は、📖「■OBD 検査結果の詳細を確認する」(P.35) で表示される情報と同等です。
⑤	検査種別	実施したモードが表示されます。 検査モードの場合：(検査) 確認モードの場合：(確認)



**メモ**

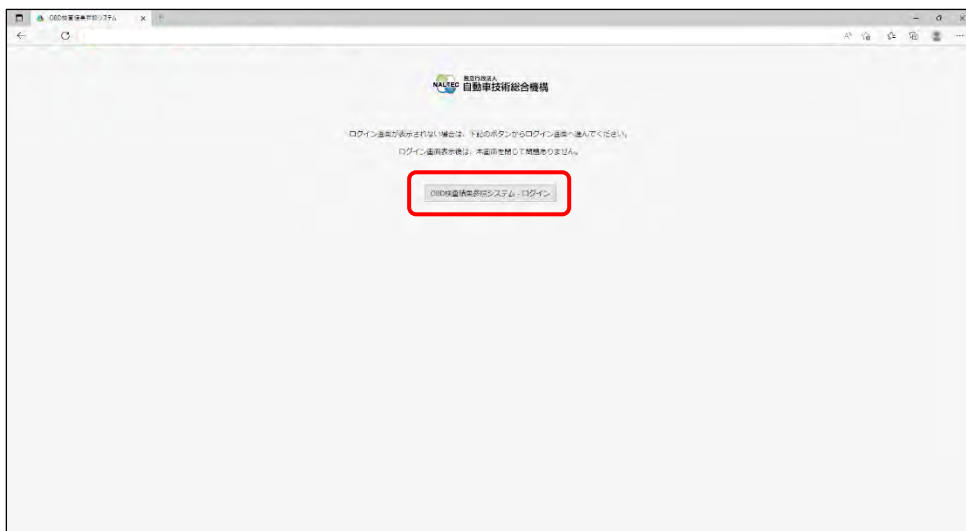
警告灯判定を行った場合、「排ガス」「安全」の欄外に“※警告灯判定結果”と表示されます。

以上で、OBD 検査結果の PDF ファイルへの出力の操作は完了です。

# 5 こんなときは

## 5.1 ログイン画面が表示されないとき

システムにアクセスしたときに、ログイン画面が表示されない場合は、トップページが表示されます。その場合は、「OBID 検査結果参照システム - ログイン」を押すと、ログイン画面が表示されます。



システムにアクセスしたときに、ログイン画面を自動表示したい場合は、Web ブラウザの設定でポップアップを許可してください。設定方法については、Web ブラウザのヘルプを参照してください。

## 5.2 ユーザーID またはパスワードを忘れたとき

ユーザーID またはパスワードを忘れたときは、管理責任者または統括管理責任者に連絡してください。管理責任者は、利用者管理システムにより、利用者情報の確認や、パスワードのリセットが行えます。

### ! ご注意

- ユーザーID、パスワードは、個人を特定する重要な情報です。他者との共有や他者への貸出しを行わないでください。
- パスワード漏洩のリスクを減らすため、パスワードのメモを作成しないでください。また、使用する端末にパスワードを記憶させないでください。
- パスワード漏洩のおそれがある場合には、パスワードを変更してください。

## 5.3 パスワードを変更したいとき

事前に登録された利用者のパスワードを変更します。

### ! ご注意

本システムのパスワードを変更すると、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。

### 1. メニューの「パスワード変更」を押す

《パスワード変更》画面が表示されます。

現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「変更」ボタンを押下してください。

現在のパスワード:  必須

新しいパスワード:  必須

新しいパスワード(確認):  必須

**パスワード設定ポリシー**  
以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- ・8文字以上20文字以下であること
- ・ユーザーIDと同じではないこと

変更

## 2. パスワードを入力する

- ① 「現在のパスワード」に現在のパスワードを入力します。
- ② 「新しいパスワード」に新たに決めたパスワードを入力します。
- ③ 「新しいパスワード（確認）」に②で入力したパスワードと同じパスワードを入力します。

パスワード変更

設定するパスワードを入力し、「変更」ボタンを押下してください。

現在のパスワード：	必須	<input type="password"/>	①
新しいパスワード：	必須	<input type="password"/>	②
新しいパスワード(確認)：	必須	<input type="password"/>	③

※パスワード設定ポリシー

- ・利用できる文字は半角英字、半角数字、半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）で、これら3種類が含まれていること
- ・8文字以上20文字以下であること
- ・ユーザーIDと同じではないこと



### ご注意

- ・ パスワードは、以下の条件をすべて満たす必要があります。
  - 以下の3種類を、それぞれ1文字以上使用すること
    - 半角英字：A～Z、a～z
    - 半角数字：0～9
    - 半角記号：「-」「\_」「.」「@」
  - 例) Abc@92\_i
  - 8文字以上20文字以下で、ユーザーIDと異なる文字列であること
  - 現在使用中のパスワードと異なる文字列であること
- ・ 本システムのパスワードを変更すると、工員・検査員の場合は、特定 DTC 照会アプリのパスワードも変更されます。  
管理責任者・統括管理責任者の場合は、利用者管理システムのパスワードも変更されます。

### 3. 「変更」を押す

The screenshot shows a web browser window titled "OBD検査結果参照システム - プロファイル 1 - Microsoft Edge". The page is titled "パスワード変更" (Change Password). On the left is a navigation menu with items like "お知らせ", "検査対象型式検索", "OBD検査結果参照", "特定DTC照会アプリダウンロード", "パスワード変更", "FAQ (よくあるご質問)", "お問い合わせ", "OBDモータース港支店 交通 ゆうき", and "ログアウト". The main content area has the heading "パスワード変更" and the instruction: "現在のパスワードと新しく設定するパスワードを入力し、「変更」ボタンを押下してください。" (Enter your current password and the new password you want to set, and click the "Change" button). There are three input fields: "現在のパスワード:" (Current Password), "新しいパスワード:" (New Password), and "新しいパスワード(確認):" (New Password (Confirmation)), each with a red "必須" (Required) label. Below the fields is a "パスワード設定ポリシー" (Password Policy) section with the following conditions: "以下の条件をすべて満たす必要があります。" (You must meet all the following conditions.)

- 利用できる文字の種類は、半角英字、半角数字および半角記号（「-」、「\_」、「.」、「@」）の3種類で、少なくともこれらの文字が1文字ずつ含まれていること
- 8文字以上20文字以下であること
- ユーザーIDと同じではないこと

A red box highlights the "変更" (Change) button at the bottom right of the form.

《パスワード変更完了》画面が表示されます。


The screenshot shows the same web browser window, but the main content area now displays "パスワード変更完了" (Password Change Completed) and the message "パスワードを変更しました。" (Password has been changed).

以上で、パスワードの変更の操作は完了です。次回からは、設定した新しいパスワードでログインしてください。

## 5.4 《セッション切断》画面が表示されたとき

本システムを一定時間操作しないと、自動的にシステムからログアウトし、《セッション切断》画面が表示されます。この場合は、「ログイン画面へ」を押して、再度ログインを行ってください。



ログイン方法については、 「■本システムにログインする (2 回目以降)」(P. 15) を参照してください。

## 5.5 クライアント証明書の有効期限が切れたとき

クライアント証明書には有効期限があります。クライアント証明書の有効期限が近付くと、「お知らせ」メニューで通知されます。有効期限のお知らせが通知された場合、クライアント証明書を更新してください。クライアント証明書の更新は、有効期限内、有効期限切れ後のどちらでも可能です。

### ！ ご注意

お使いの Soliton KeyManager のバージョンにより、手順が異なります。  
インストールしているバージョンをご確認のうえ、以下の手順を実施してください。

- Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合 (p.47)
- Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合 (p.51)

### Soliton KeyManager が V2.2.0 以降の場合

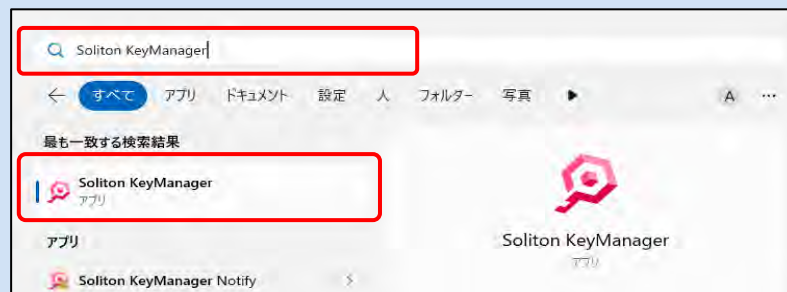
## 1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する




Soliton KeyManager が起動します。

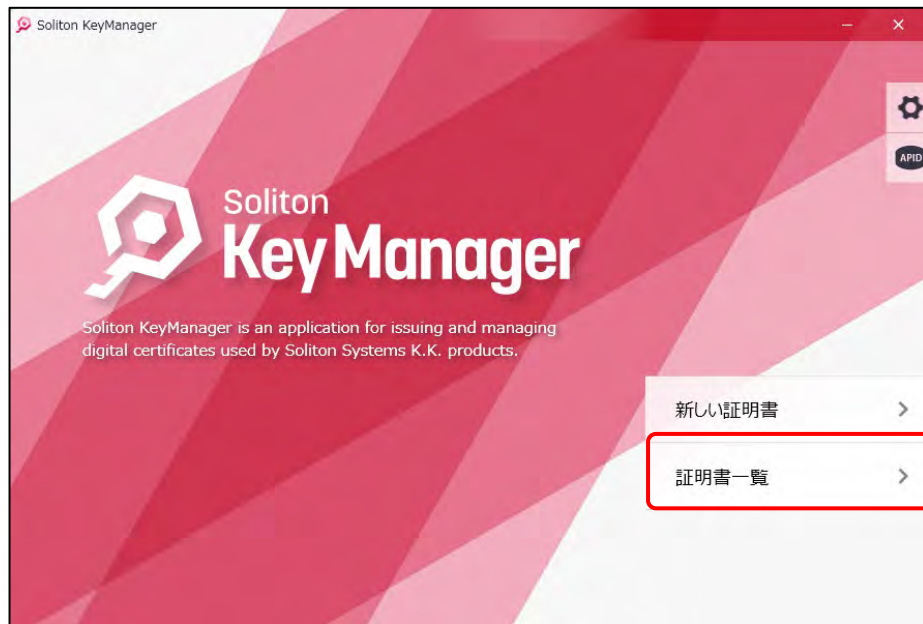
### メモ

- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。  
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。

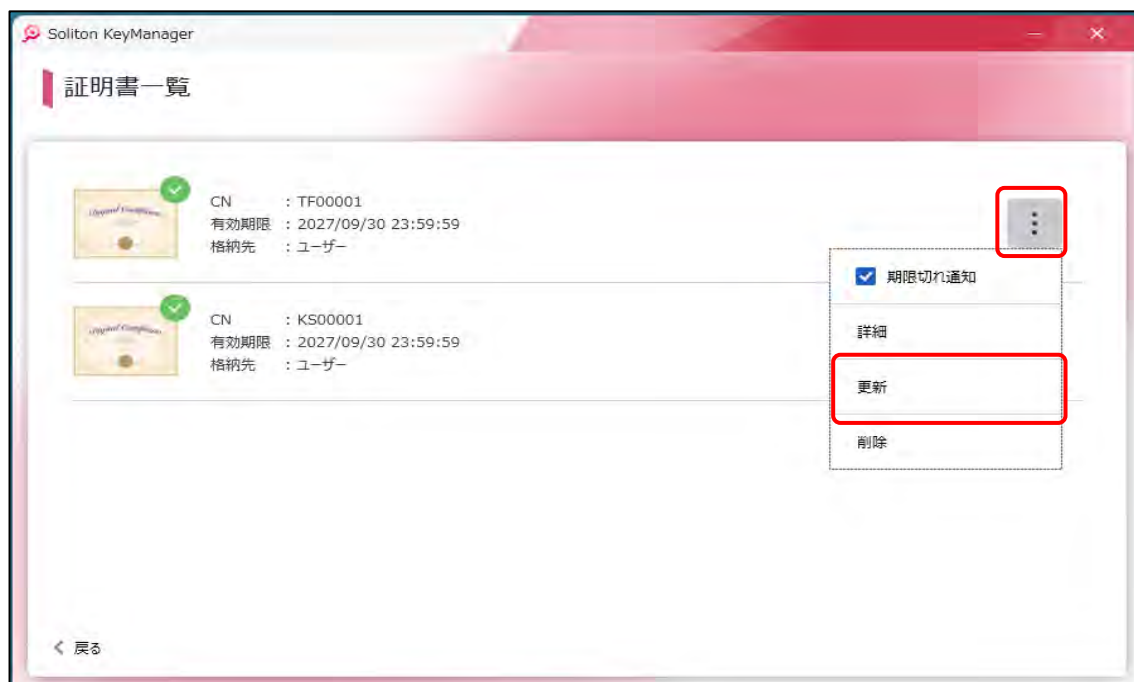


- Soliton KeyManager が見つからない場合は、端末から削除されているおそれがあります。再インストールが必要なため、管理責任者または統括管理責任者にお問い合わせください。管理責任者または統括管理責任者は、『利用者管理システム 操作マニュアル』を参照して、Soliton KeyManager のインストールを行ってください。

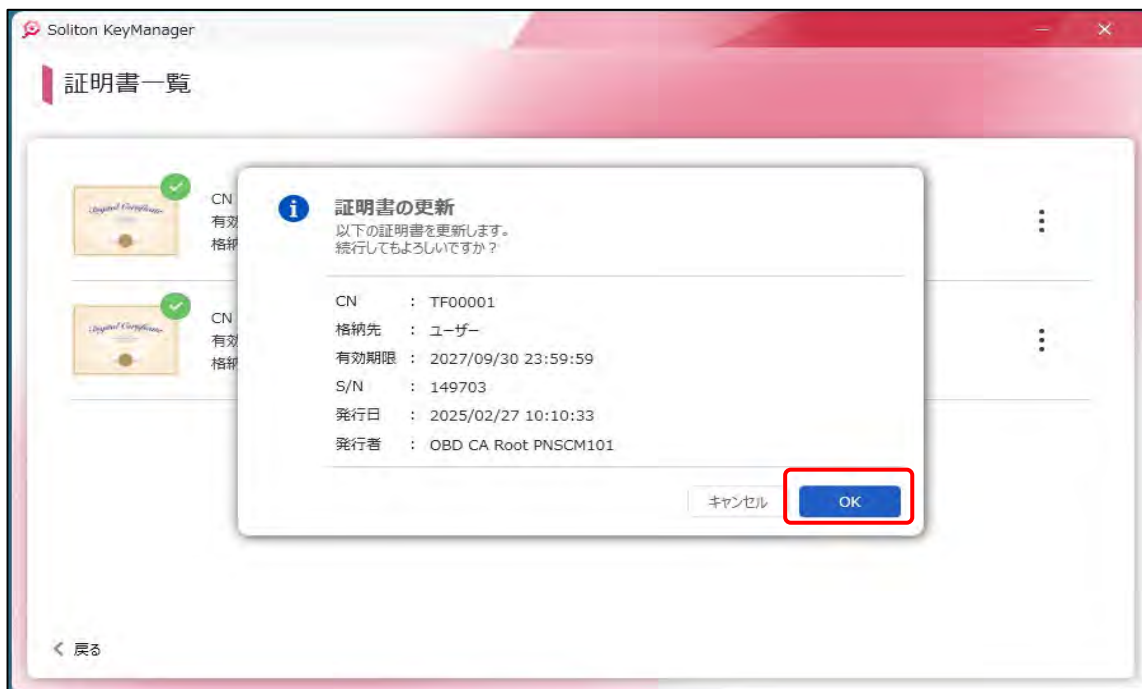
## 2. 「証明書一覧」を押す



## 3. 更新する証明書の「…」を押し「更新」を選択する



## 4. 確認画面で「OK」を押す



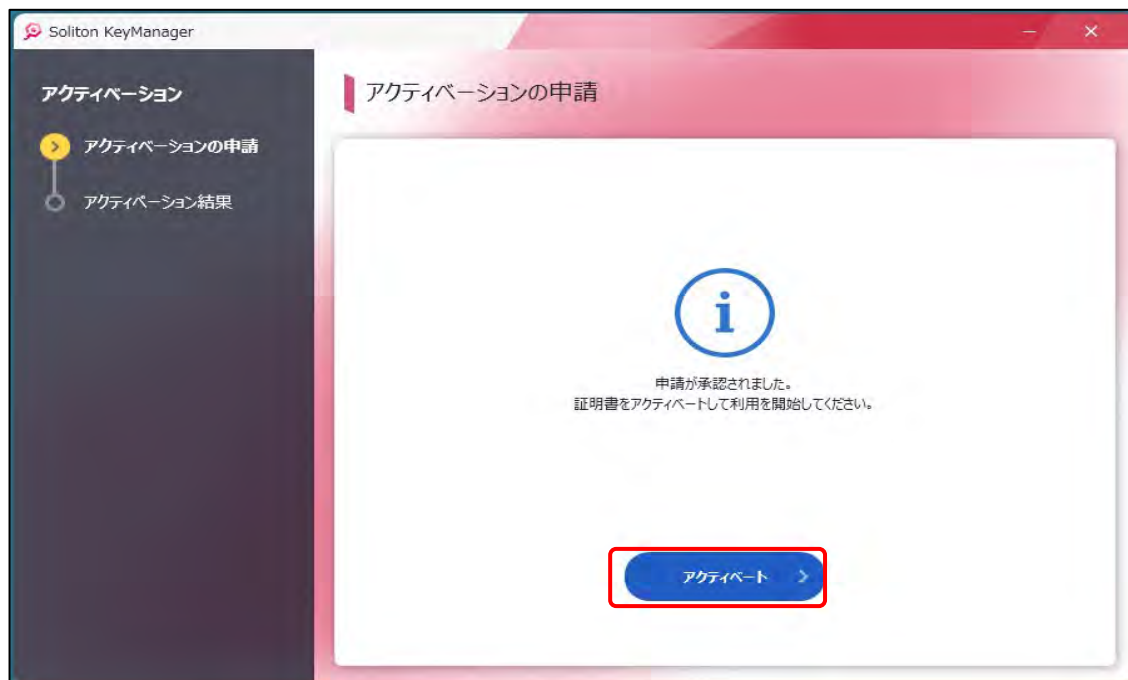
## 5. パスワードを入力し、「次へ」を押す



項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーID と同じです。

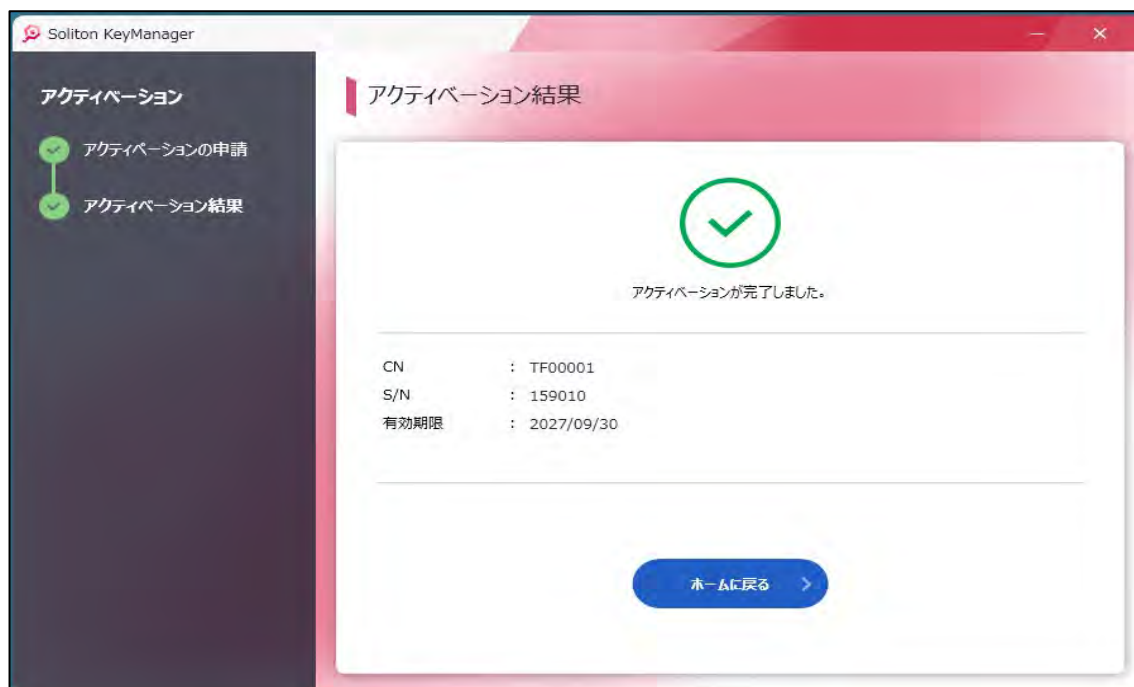
処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

## 6. 「アクティベート」を押す



処理が完了し、画面が切り替わるまで少し待ちます。

## 7. アクティベーション完了の画面が表示されることを確認する



「ホームに戻る」を押すと、ホーム画面に戻ります。

以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

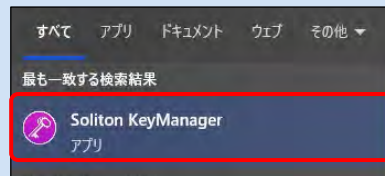
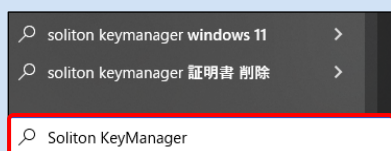
## Soliton KeyManager が V2.0.X 以前の場合

### 1. デスクトップの「Soliton KeyManager」アイコンを実行する



#### メモ

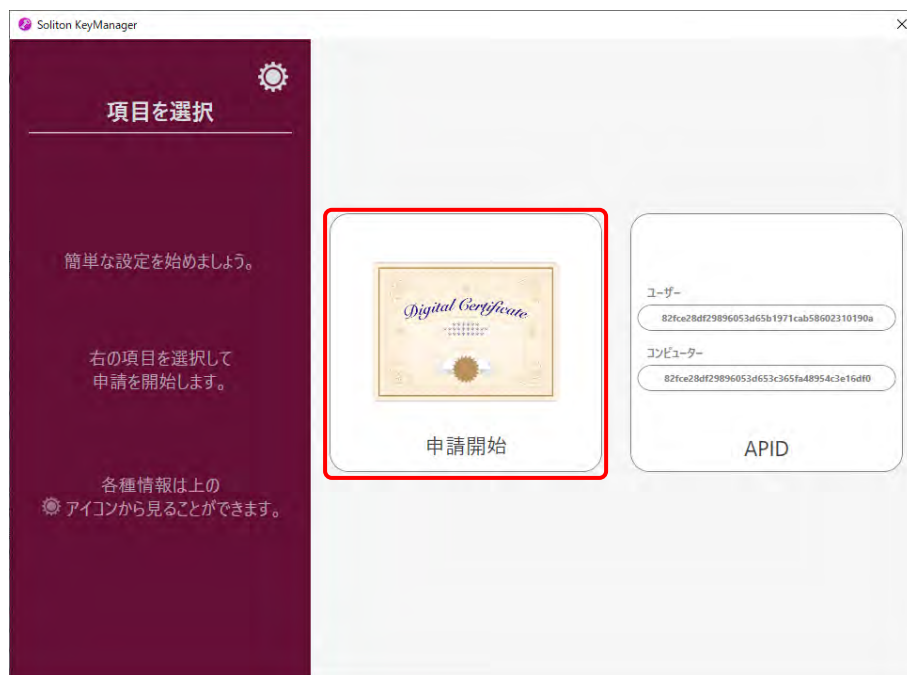
- アイコンを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。  
例) PC の場合、アイコンをダブルクリックします。
- アイコンが見つからない場合は、PC または Windows タブレットの検索欄に「Soliton KeyManager」と入力して、検索結果に表示された「Soliton KeyManager」アプリを実行します。



- Soliton KeyManager がインストールされていない場合は、管理責任者または統括管理責任者に確認してください。

Soliton KeyManager が起動します。

## 2. 「申請開始」を押す



## 3. 更新する証明書の「申請」を押す

### 【有効期限内の場合】



### 【有効期限切れの場合】



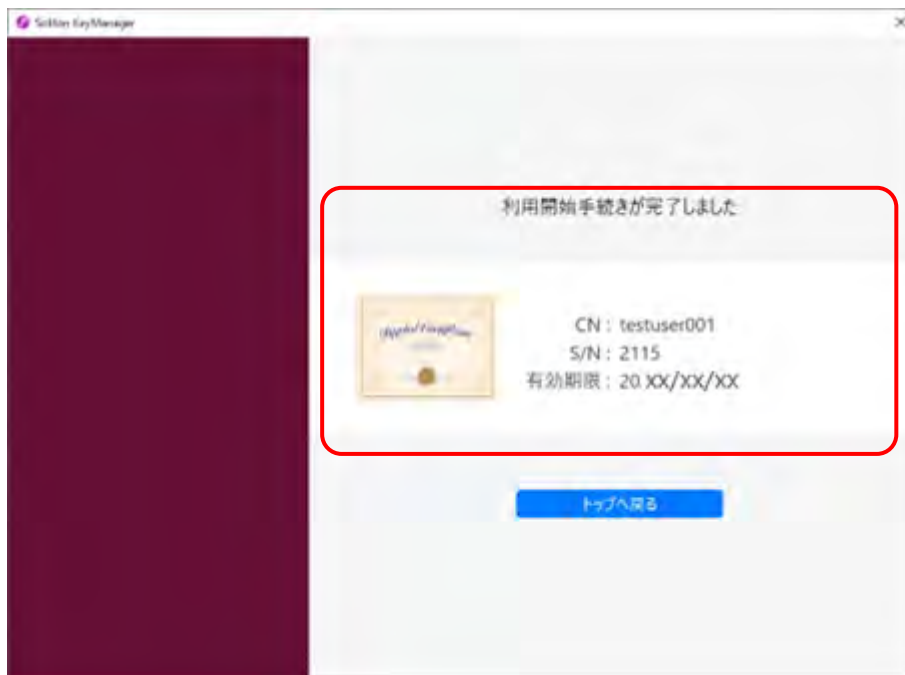
## 4. パスワードを入力し、「次へ」を押す

項目	内容
パスワード	パスワードはユーザーIDと同じです。

## 5. 「利用手続きを始める」を押す

## 6. ユーザーアカウント制御ダイアログが表示され、アプリ「NetAttest RA Client Admin Module(x86)」による変更の許可を求められた場合「はい」を押す

## 7. 手続き完了画面が表示されることを確認する



以上で、クライアント証明書の更新の操作は完了です。

## 5.6 型式検索結果と検査場での検査要否確認結果が異なったとき

OBID 検査の要否は、型式の情報だけでなく、車両 1 台 1 台の細かい情報を踏まえて個別に決定するため、一般的に OBID 検査の対象か否かを示す本システムの型式検索結果と異なるケースがあります。OBID 検査または OBID 確認の実施は、特定 DTC 照会アプリの要否確認結果に従って行ってください。

## 5.7 特定 DTC 照会アプリをダウンロードする

特定 DTC 照会アプリをダウンロードします。ダウンロードした特定 DTC 照会アプリは、各事業場で使用する検査用スキャンツールの端末（Windows がインストールされた PC またはタブレット）に展開します。

## ■ OBD 検査結果参照システムで特定 DTC 照会アプリをダウンロードする

### 1. メニューの「特定 DTC 照会アプリダウンロード」を押す

《特定 DTC 照会アプリダウンロード》画面が表示されます。



#### メモ

- お使いの端末の WindowsOS が 32bit だった場合、「特定 DTC 照会アプリをインストールする端末が 32bit の方はこちら」を押し、以下からインストールしてください。



- 32bit 版の特定 DTC 照会アプリは自動でアップデートできないため、ご自身でアップデートする必要があります。アップデート方法については、 『特定 DTC 照会アプリ 操作マニュアル』を参照してください。

## 2. 「ダウンロード」を押す



特定 DTC 照会アプリがダウンロードされます。

### ■ダウンロードした特定 DTC 照会アプリを検査用スキャンツールの端末に展開する

ダウンロードした特定 DTC 照会アプリを、検査用スキャンツールの端末（PC またはタブレット）にメールや USB メモリなどで展開します。

続いて、検査用スキャンツールの端末に特定 DTC 照会アプリのインストールを行う場合は、[『利用者管理システム 操作マニュアル』](#)の「3.5 検査用スキャンツールの端末に特定 DTC 照会アプリをインストールする」を参照してください。

#### ！ ご注意

同一拠点で複数の端末を使用する場合は、クライアント証明書の追加発行の申請を行ってください。詳細については、[『利用者管理システム 操作マニュアル』](#)の「6.5 使用する機器を増やしたいとき」を参照してください。

## 5.8 検査結果を削除する

管理責任者は、所属する事業場の OBD 検査結果または OBD 確認結果を削除することができます。

### ！ ご注意

- 削除した検査結果は、本システム、特定 DTC 照会アプリで確認できなくなります。
- 復元機能はありません。真に必要な以下のような場合のみ削除するようにしてください。
  - 誤った車両情報を入力して OBD 検査または OBD 確認を実施した場合
  - OBD 検査または OBD 確認実施後に、その事業場で点検整備を行わないこととなった場合

### メモ

- OBD 検査をやり直す場合は、OBD 検査結果を削除する必要はありません。そのまま、再度 OBD 検査を実施してください。
- グループに所属している事業場の管理責任者は、管理権限を付与されている場合のみ検査結果の削除ができます。管理責任者への管理権限の付与については、統括管理責任者にお問い合わせください。  
(統括管理責任者、検査員および工員は削除できません。)

## 1. 削除したい検査結果の条件を選択し、「検索」を押す

各入力項目についての詳細を確認する場合は、[📖 「4.2 OBD 検査結果を検索する」](#)を参照してください。

《OBD 検査結果参照》画面が表示されます。

The screenshot shows the OBD inspection result reference system search interface. The top section is the search criteria form, and the bottom section is the search results table.

**検索条件**

検査/確認:  必須  すべて  検査  確認  
 判定日:  ~   
 自動車登録番号/車両番号(下4桁):  (完全一致)  
 車台番号:  (完全一致)  
 表示件数:

**検索結果** 全1038件中の1~5件を表示しています

検査 確認	判定日時	自動車登録番号 /車両番号(下4桁)	車台番号	検査結果	排ガス			安全		操作
					MIL	レディネス	通信	特定DTC	特定DTC	
検査	2024/7/10 10:50	1234	ABC-1234567	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1235	DEF-2345678	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1236	GHI-3456789	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1237	JKL-5678901	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細

## 2. 《OBD 検査結果参照》画面で、削除したい検査の「詳細」を押す

検査確認	判定日時	自動車登録番号 /車両番号(下4桁)	車台番号	検査結果	MIL	レディネス	通信	特定DTC	特定DTC	操作
検査	2024/7/10 10:50	1234	ABC-1234567	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1235	DEF-2345678	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1236	GHI-3456789	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細
検査	2024/7/10 10:50	1237	JKL-5678901	適合	ON	適合	成立	適合	適合	詳細

OBD 検査結果の詳細や特定 DTC の情報などが表示されます。

## 3. 「削除」を押す

The screenshot shows the 'OBD検査結果参照' (OBD Inspection Result Reference) screen. The main content area displays 'OBD検査結果詳細' (OBD Inspection Result Detail) for a specific inspection. The inspection details include:
 

- 検査/確認: 検査
- 判定日時: 2024/7/10 10:50:00
- 自動車登録番号/車両番号(下4桁): 1 2 3 4
- 車台番号: ABC-1234567
- 型式: KATASHIKI A
- 燃料の種類: ガソリン
- 類別区分番号: 0000
- 燃料の種別: ガソリン
- 実施場所: 事業場 A
- 工具/検査員: 検査可\_工具 A

 Below the details, the '判定結果' (Judgment Result) is shown with a table:
 

検査項目	電圧	MIL	レディネス	通信	特定DTC	通信	特定DTC
検査項目	OK	OFF	不適合	OK	OK	不適合	OK

 At the bottom of the screen, there are three buttons: '戻る' (Back), '削除' (Delete), and '検査PDF出力' (Print Inspection PDF). The '削除' button is highlighted with a red box.



### メモ

管理権限が付与されていない管理責任者は、削除ボタンが表示されません。

## 4. 検査結果を削除する理由を入力し、「確認」を押す

The screenshot shows the 'OBD検査結果削除' (OBD Inspection Result Deletion) screen. At the top, there is a green banner with the instruction: '削除の理由を入力の上、確認ボタンを押下してください。' (Please enter the reason for deletion and press the Confirm button). Below this, the 'OBD検査結果削除' section displays the same inspection details as in the previous screenshot. A text input field labeled '削除理由' (Deletion Reason) is highlighted with a red box, containing the text 'XXXXのため' (For XXXX). At the bottom right, the '確認' (Confirm) button is also highlighted with a red box.

「車両受付誤りのため」などの検査結果削除理由を入力します。

## 5. 入力した内容を確認し、「実行」を押す



《OBD 検査結果削除完了》画面が表示されます。



### メモ

誤っている場合は、左下の「戻る」を押し、手順 4 に戻って申請内容を修正してください。



以上で、検査結果を削除する操作は完了です。

# 6 お問い合わせ

## 6.1 お問い合わせ先

本システムについてのお問い合わせ先は以下になります。

問い合わせ先名称：OBD 検査コールセンター

電話番号：0570-022-574

対応時間：9時 00分～ 17時 00分（12月 29日から 1月 3日を除き、年中無休）

お問い合わせ先は、本システムのメニューからも確認できます。



# 7 付録

## 7.1 エラーメッセージと対処方法

システムの操作でエラーが発生したときは、エラーメッセージが表示されます。

エラーコード	メッセージ	対処方法
EE001	【エラー：EE001】初度登録年月または初度検査年月に不正な元号、年、月が選択されています。	メッセージに従って対処してください。
EE002	【エラー：EE002】集計範囲は、〇カ月以内で指定してください。  メモ 〇には数字が表示されます。	メッセージに従って対処してください。
EE003	【エラー：EE003】判定日の範囲は、〇年以内で指定してください。  メモ 〇には数字が表示されます。	メッセージに従って対処してください。
EE004	【エラー：EE004】OBD 検査結果情報の取得に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE005	【エラー：EE005】OBD 検査結果_DTC_XML 情報の取得に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE006	【エラー：EE006】接続端子の位置情報を取得できませんでした。	メッセージに従って対処してください。
EE007	【エラー：EE007】事業場別検査結果 CSV 出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE008	【エラー：EE008】検査員別検査結果 CSV 出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE009	【エラー：EE009】検査員別実績集計結果の取得に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE010	【エラー：EE010】OBD 検査結果参照 CSV 出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE011	【エラー：EE011】OBD 検査結果参照（詳細）CSV 出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。

エラーコード	メッセージ	対処方法
EE012	【エラー：EE012】 OBD 検査結果帳票出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE013	【エラー：EE013】 OBD 検査結果参照（簡易 CSV） CSV 出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE014	【エラー：EE014】 認定試験用ログ出力に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。
EE015	【エラー：EE015】 入力された型式が存在しませんでした。入力した内容に誤りがない場合は本機能で検索可能な型式ではありません。	メッセージに従って対処してください。
EE016	【エラー：EE016】 パスワードの有効期限が切れています。所属する組織の管理者もしくは責任者にパスワードの再発行を依頼してください。	メッセージに従って対処してください。
EE017	【エラー：EE017】 削除理由は{max}文字以内で入力してください。	メッセージに従って対処してください。
EE018	【エラー：EE018】 OBD 検査結果削除に失敗しました。	メッセージに従って対処してください。

## 7.2 OBD 検査ポータル

OBD 検査ポータルの URL は以下になります。

URL : <https://www.obd.naltec.go.jp>

## 7.3 改訂履歴

日付	版数	改訂内容
2023.03.30	第 1 版	新規作成
2023.06.02	第 1.1 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>「2.1 ログインとログアウト」(P.11) に記載のご注意にて、特定 DTC 照会アプリにおいて初回ログインを実施していた場合、OBD 検査結果参照システムでの初回ログインが不要である旨追加。</li> <li>「3.2 OBD 検査対象の型式かどうかを検索する」(P.26) に記載の「OBD 検査開始年月日」の吹き出し説明文を修正。</li> </ul>
2023.09.19	第 1.2 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P. 5、10、11、12、13、16、19、28、32、36、38、39、44、47、49</li> </ul> </li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の記載について、補足説明の追加。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「■OBD 検査とは」(P.8) に記載のメモにて、OBD 検査対象車であっても OBD 検査不要となる条件を追加。</li> <li>- 「■本システムにログインする (初回)」(P.10) に記載のメモにて、証明書を選択する手順を追加。</li> <li>- 「■本システムにログインする (2 回目以降)」(P.15) に記載のメモにて、証明書を選択する手順を追加。</li> <li>- 「4.1 概要」(P.29) に記載のメモにて、OBD 検査結果の検索条件を追加。</li> <li>- 「4.4 検査結果を帳票 PDF ファイルに出力する」(P.41) の手順 4 について、警告灯判定を行った場合の表示の説明を追加。</li> </ul> </li> </ul>
2024.03.25	第 1.3 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• クライアント証明書の選択について、説明の記載を見直し。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「■本システムにログインする (初回)」(P.10)</li> <li>- 「■本システムにログインする (2 回目以降)」(P.15)</li> </ul> </li> <li>• 事業場の名称を変更した場合、表示される名称も変わる旨、追記。(P.31、35)</li> <li>• コールセンターの対応時間が 2024 年 4 月から変更になる旨、記載。(P.51)</li> </ul>
2024.09.17	第 1.4 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システム改修に伴い、以下の説明を修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「■本システムの機能」(P.8)に新規機能の概要説明を追加。</li> <li>- 「5.7 特定 DTC 照会アプリをダウンロードする」(P.50)に新規機能の説明を追加。</li> </ul> </li> <li>• 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P.9、13、16、26、44、53</li> </ul> </li> </ul>
2024.12.09	第 1.5 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システム改修に伴い、以下の説明を修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P.35、36、37、38、39</li> </ul> </li> </ul>
2025.04.13	第 1.6 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• システム改修に伴い、以下を修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「■OBD 検査結果の詳細を確認する」(P.35、36、37、38、39) の画面を差し替え。</li> <li>- 「5.8 検査結果を削除する」(P.53) の説明を追加。</li> </ul> </li> <li>• 以下の記載について、説明文をわかりやすい表現に修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P.31、37</li> </ul> </li> </ul>
2025.08.03	第 1.7 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の記載について、システム改修等に伴い、説明文を修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P.30、31、32、33、34、37、39、53</li> </ul> </li> <li>• 以下の記載について、説明を最新化。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- 「5.5 クライアント証明書の有効期限が切れたとき」</li> </ul> </li> </ul>
2026.01.12	第 1.8 版	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 以下の記載について、説明文を修正。 <ul style="list-style-type: none"> <li>- P.4、5、6、8、9、21、37、39、41、60</li> </ul> </li> </ul>

		<ul style="list-style-type: none"><li>• 以下の記載について、補足説明の追加。<ul style="list-style-type: none"><li>- 「5.8 検査結果を削除する」(P.58) に管理権限がないと削除できない旨をメモにて追加。</li><li>- 「4.3 検査結果を CSV ファイルに出力する」(P.37) ついて、出力内容の項目に検査種別を追加。</li></ul></li></ul>
--	--	---